

福島県郡山市のボランティア活動に参加しました。

このたびの令和元年台風19号ならびに各地での大雨による災害で被害にあわれた皆さま、また関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

ロイヤルグループでは従業員からボランティアを募り、10月31日(木)～11月2日(土)の3日間、台風19号で大きな被害を受けた福島県郡山市にて土砂のかき出しや家財道具の運び出し、室内清掃などの復旧作業をお手伝いしました。

10月31日

ボランティア初日は総勢12名が参加しました。
ボランティアサテライトセンターで
受付を行い、この日は全員で
1軒のお宅に伺いました。



10月31日 参加メンバー▶

床下の泥出し、不要物の撤去などを行い、依頼主の奥様からは大変感謝されてぜひ一緒に写真を撮ってほしいとおっしゃっていただきました。



床下の泥のかき出し



活動終了後にご依頼主様と

福島県郡山市のボランティア活動に参加しました。

11月1日

2日目は13名が参加し、2班に分かれて活動しました。



◀ 11月1日 参加メンバー

いずれの班も、家財道具の撤去や汚れた室内の清掃などを行いました。

依頼主の方の想いに寄り添う活動を心がけ、同じ目線で片づけを行いましたが、大切な思い出の品を処分しなくてはならない依頼主の方の想いを感じる場面もありました。



活動終了後にご依頼主様と

福島県郡山市のボランティア活動に参加しました。

11月2日

最終日は14名が参加しました。

11月2日 参加メンバー▶



前の2日とは異なるサテライトセンターの依頼を受けて、阿武隈川の支流である逢瀬川の近くの、当日は1.5メートルほど水没したお宅に伺いました。

泥水をたっぷり含んだ畳はとても重たく、大人4人で運んでも大変なほどでした。また、時間が経っているので濡れたカーペットや布団にカビが発生したり、天気の良いために砂ぼこりが舞うなど、作業環境も悪化していました。

被災者の皆さまにとっては、これが毎日の作業になっており、参加メンバーも復興にむけて少しでもお役にたてれば、と感じながら活動を行いました。



家財道具の運び出し



撤去作業を終えたメンバー

福島県郡山市のボランティア活動に参加しました。

依頼主の方はきれいに運び出された家財をご覧になって大変喜ばれ、最後には全員で写真も撮らせていただきました。

活動終了後にご依頼主様と ▶



また他の企業や団体の方も複数名で参加されていたりしました。この日、2件目のご依頼で伺ったお宅では、2畳ほどの物置が斜めになってしまっていたので一緒にもとの位置に戻す作業を行いました。

今回もグループ内の各事業会社から参加した多くの仲間と一緒に災害支援を行いました。テレビやネットニュースなどで見聞きしていることを実際に目の当たりにし、体験することで様々な学びがあり、世界観も変わった、など参加者の皆さんから感想が寄せられました。

ロイヤルグループでは、引き続き被災地の情報収集を行いながら、本業である『食を通じた貢献』を考えていきたいと思っています。今回ご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げるとともに、被災された皆様が一日でも早く平穏な生活に戻れるよういろいろな形での支援活動を続けてまいります。

※画像は個人宅の方に撮影許可を伺い、承諾いただいてから撮影しております。

ロイヤルグループのCSR情報配信中 ➡➡➡ Click!



ロイヤルグループは、国連が定める2030年までのSDGsの達成を目指し、豊かな街づくり(復興)、地域の皆さまとのつながりや相互扶助の考えに賛同し、SDGsの目標11・17に貢献します。